

令和7年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(介護分)

資料3-2

- 【区分】
 ③:介護施設等の整備に関する事業
 ⑤:介護従事者の確保に関する事業
- 【評価指標】
 ○:目標を達成したもの
 △:概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの
 ×:目標を達成できなかったもの
 (※各事業の事業評価の詳細は「参考資料1:令和7年度三重県計画に関する事後評価」のとおり)

	事業名	事業の区分	事業の実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
1	三重県介護サービス施設・設備整備推進事業	③	三重県	810,631,000	地域包括ケアシステムの構築に向けて、第9期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。	・認知症高齢者グループホーム 3事業所(36床)(翌年度へ繰越) ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 2事業所(18床) ・施設内保育施設 0事業所(事業取下げ)	△	・年度内に事業完了ができるよう、国内示後の交付決定までを速やかに行う。 ・事業取り下げについて、事前の交付申請時に適切な審査を行うことで、取り下げリスクを減らす。	長寿介護課
2	介護人材確保対策連携強化事業	⑤	三重県	266,000	介護人材確保対策連携強化のための協議会を3回程度開催する。	令和7年度は、介護従事者の確保・定着に関する取組を検討する協議会を3回開催した。	○		長寿介護課
3	働きやすい介護職場応援制度構築事業	⑤	三重県	2,523,000	宣言を15事業所が実施。	21事業所に対して取組宣言の証明を行った。	○		長寿介護課
4	福祉・介護の魅力発信事業	⑤	三重県	11,751,754	セミナーの開催25回(1600名受講)、地域イベントの開催3回(200名参加)程度実施する。	セミナーの開催20回(1,017名受講)、地域イベントの開催4回(217名参加)実施した。	△	セミナー開催を25回(1600名受講)を目標としていたが、セミナー開催を希望する団体が少なく、結果として20回(1,017名受講)となったため、目標の達成には至らなかった。次年度は上記の課題を達成するため、セミナー開催の周知を行い、開催回数の増加に務める。	長寿介護課
5	みえ介護技術コンテスト	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	323,000	40名程度を参加者とする。	参加者数は30人だった。	×	参加者数40人程度を目標としていたが、参加者数は30人となり、目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
6	成年後見制度理解促進支援事業	⑤	桑名市	20,000	地域の通いの場や小規模の催し(年2回以上)、関係機関の研修(1回程度/年)	参加者30人	○		長寿介護課

	事業名	事業の区分	事業の実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
7	介護施設への潜在看護師発掘のための周知ならびに研修支援事業「老健看護セミナー」	⑤	三重県老人保健施設協会	3,077,000	三重県内3会場において、45名(1会場あたり15名)の参加、30名(1会場あたり10名)の潜在看護師情報の収集および6名(1会場あたり2名)の就労マッチングを目標とする。	参加者20名、うち看護師資格保有者18名、就労マッチング2名	×	三重県内3会場において、45名(1会場あたり15名)の参加、30名(1会場あたり10名)の潜在看護師情報の収集および6名(1会場あたり2名)の就労マッチングを目標としていたが、参加者数は20人となり、目標には届かなかったが、就労マッチング数の目標は達成しており、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
8	家族向け介護技術研修	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	38,000	北勢地区1回 中勢地区1回 南勢地区1回 受講人数各10名	三重県内5会場において、20名の受講があった。	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課
9	地域における多様な世代を対象とした介護のしごと魅力発信事業	⑤	三重県介護福祉士養成施設協議会	1,706,000	1. 三重県と連携し、「介護の日」のイベントを充実させる。 令和6年度実績202名参加 2. ラジオ生放送を年8回実施する。 3. フリーペーパー(近畿日本鉄道主要駅、三重県下ショッピングセンター、スーパー、ドラッグストア、その他書店、飲食店コンビニなどに設置)を利用し年2回(1週間設置)PRする。 4. 新聞広告でのPRを年5回実施する。	1. 三重県と連携し、「介護の日」のイベントを充実させる。 令和7年度実績103名参加 2. ラジオ生放送を年12回実施する。 3. フリーペーパー(近畿日本鉄道主要駅、三重県下ショッピングセンター、スーパー、ドラッグストア、その他書店、飲食店コンビニなどに設置)を利用し年6回PRした。 4. 新聞広告でのPRを年2回実施した。	○		長寿介護課
10	職場体験事業	⑤	三重県	3,901,284	職場体験日数を200回程度(1日コース:150回、半日コース:50回)とする。	体験日数延べ137回、参加者65人であった。	×	職場体験日数200回程度を目標としていたが、体験日数延べ137回となり、目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
11	事務お助け隊派遣事業	⑤	桑名市	750,000	・補助金等の申請や実績報告を含む会計書類の作成 ・事務処理マニュアルの作成 ・パソコンやICT機器等の活用法の指導 ・支援を受ける側・行う側のマッチング 10団体	・補助金等の申請や実績報告を含む会計書類の作成(13団体) ・補助金事務処理マニュアルの作成 ・パソコンやICT機器等の活用法の指導 ・シルバーサロンの課題を解決に導くための検討や提案(13団体)	○		長寿介護課

	事業名	事業の 区分	事業の 実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標 達成 状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
12	老人クラブ事務手続き等支援事業	⑤	一般財団法人三重県老人クラブ連合会	1,953,000	・アンケート調査及び地域懇談会(情報共有会)による課題の把握 ・サポート相談会 ・説明会10市町老連5回 ・ステップアップ研修会9市町老連9回 ・各市町老連情報共有会26市町老連4回	・アンケート調査及び情報共有会の実施。 ・広報誌の作成を効率化するための研修会を開催 ・広報誌・勧誘チラシ作成研修会を4回開催 ・スマホ活用研修会を15回開催。 ・各市町老連情報共有会25市町老連3回開催	△	事務局職員の欠員や日程が合わず開催できないものがあつた。事業の必要性及びニーズはあるため、引き続き実施。事業の実施方法などについて精査していく。	長寿介護課
13	地域の支え合い・助け合い活動の立ち上げや活動継続・活性化事業	⑤	明和町	1,335,000	健康増進のため、地区対抗の運動会、シニアスポーツ(クロリティー・カローリング)やウォーキング、及び料理教室を各1回以上開催する。	・ミニ運動会(209人参加) ・クロリティー大会(県内5地域 各2回開催 計285人参加) ・ウォーキング(58人参加) ・料理教室(2回開催 計49人参加) ・スマホ教室(全地域向け1回・県内5地区別計15回)	○		長寿介護課
14	介護員養成研修資格取得支援事業	⑤	三重県	14,303,045	介護職員初任者研修等を2回開催し、受講者を60名とする。研修参加者のうち就職者数30名とする。	研修を2回開催し、38名が受講した。また、そのうち27名が福祉・介護施設に就職した。	×	研修等を2回開催し、受講者を60名、研修参加者のうち就職者数30名を目標としていたが、結果として研修を2回開催し、38名が受講した。また、そのうちの就職者数は27名となった。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
15	介護職員初任者研修等助成事業	⑤	伊勢市	98,000	介護未経験者に対する研修支援事業全体で6人を目標とする。	初任段階の介護職員3人の介護職員初任者研修受講に対して支援を行った。	×	6人を目標としていたが、結果は3人となり、目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
16	介護職員初任者研修課程修了者支援事業	⑤	桑名市	0	桑名市介護職員初任者研修課程修了者支援事業対象者数6名(※申請者全員が上限40,000円の場合)から最大8名(申請額が令和5年度までの実績補助金額平均額30,000の場合)	事業実施なし	×	事業の希望者がいなかったため、目標の達成には至らなかった。次年度においても、引き続き希望者全員に補助ができるように、事業の周知を行っていく。	長寿介護課
17	介護職員初任者研修等助成事業	⑤	鈴鹿市	133,000	鈴鹿市内にある訪問介護事業所数50か所の1割、5か所に1人ずつと勘案し、5人が介護職員初任者研修等を受講する。	7名に助成を行った。	○		長寿介護課
18	介護職員初任者研修等助成事業	⑤	亀山市	82,000	介護未経験者に対する研修支援事業全体で10人を目標とする。	4名に経費を支援した。	×	10人を目標としていたが、結果は4人となり、目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課

	事業名	事業の区分	事業の実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
19	介護職員初任者研修等助成事業	⑤	鳥羽市	32,000	対象となる研修に5人が参加する。	1名が参加した。	×	5人を目標としていたが、結果は1人となり、目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
20	福祉・介護人材マッチング支援事業	⑤	三重県	28,427,460	就職者数100名程度とする。	キャリア支援専門員の支援により101名が就職した。	○		長寿介護課
21	介護現場における多様な働き方導入モデル事業	⑤	三重県	30,000,000	参加事業所数は30施設程度とする。	25施設でモデル事業を実施した。	△	参加事業所数30施設を目標としていたが、結果は25施設となり、目標には届かなかった。事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
22	介護助手等普及推進事業	⑤	三重県	9,890,841	介護助手希望者に向けたセミナー等(介護助手説明会、入門研修、施設見学会)を10回開催する。 介護助手の導入を検討する介護施設に向けた研修会等を3回開催する。 介護助手希望者への就労支援を20人行う。	介護助手希望者に向けた研修を10回開催した。 介護助手の導入を検討する介護施設に向けた研修会等を3回開催した。 介護助手希望者への就労支援を26人行う。	○		長寿介護課
23	令和7年度松阪市潜在専門職トレーニングプロジェクト	⑤	松阪市介護サービス事業者等連絡協議会	428,000	①市内(隣接市含む)の高校や大学等2校への高齢者福祉の出前講座(福祉業ガイダンス)を実施。参加者合計50名を目標にする。 ②市内の有資格者で未就労の人を中心に就職に向けた講義や実技の研修を1日間で3講座(感染拡大等、集合研修が難しい場合はYouTube配信)実施し、20名の参加を目標にする。 ③就職フェア(就職学年以外の学生の参加可)を1回開催し、参加者20名を目標にする。	①市内及び近隣の高校・大学からの依頼がなく、訪問による講座やガイダンスの実施はなかった。 ②対面での研修は実施せず、3つの研修講座を動画配信。 ③就職相談会を実施。参加者は9名、そのうち3名が就職決定した。	×	目標は、①参加者数50名、②参加者数20名、③参加者数20名としていたが、結果は①0名、②0名、③9名となった。目標には届かなかったが、次年度においても引き続き希望者全員に補助ができるように、事業の周知を行っていく。	長寿介護課
24	介護補助員講習実施事業	⑤	公益財団法人介護労働安定センター(三重支部)	1,237,000	介護補助員講習(20時間を4日間で実施)を1回当たり15名定員とし、県内各地域で3回実施する。	研修を3回実施し、受講者は26名となった。	×	研修を3回実施し、受講者を45名を目標としていたが、結果は研修を3回実施し、受講者は26名となった。僅かに目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課

	事業名	事業の区分	事業の実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
25	生活援助従事者研修実施事業	⑤	公益財団法人介護労働安定センター(三重支部)	1,685,000	生活援助従事者研修(59時間の研修を11日間で実施)を2会場で実施する(15名定員)	研修を2回実施し、受講者は12名となった。	×	研修を2回実施し、受講者を30名を目標としていたが、結果は研修を2回実施し、受講者は12名となった。僅かに目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
26	介護に関する入門的研修の受講等支援事業	⑤	いなべ市	549,000	介護に関する初心者向け講座(期間:4日間、参加者数:20名)を年2回開催する。	入門研修、入門講座をそれぞれ年2回(4日間×2回=8日間)実施し、1回目に10名、2回目に15名の計25名の受講があり、計17名が修了した。	○		長寿介護課
27	介護助手導入支援事業	⑤	三重県	946,000	20施設にて実施する。	5施設で実施した。	×	20施設にて実施を目標としていたが、結果は5施設実施となった。目標には届かなかったため周知方法等の見直しを行い、さらなる参加施設数の増加に務める。	長寿介護課
28	外国人留学生への奨学金支給に係る支援事業	⑤	三重県	38,518,000	外国人留学生125人程度に奨学金を貸与又は給付する。	外国人留学生162人に奨学金を貸与した	○		長寿介護課
29	外国人介護人材送出国調査事業	⑤	三重県	7,961,664	現地セミナーを3回以上開催する。 現地セミナー参加者数(目標):250人	現地セミナーを3回(インドネシア、ネパール、スリランカ)開催した。 現地セミナー参加者数(実績):450人	○		長寿介護課
30	外国人介護人材マッチング支援事業	⑤	三重県	11,991,728	外国人介護人材と県内介護施設等とのマッチング件数:50人	外国人介護人材と県内介護施設等とのマッチング件数:5人 外国人介護人材受入支援セミナー・定着支援セミナー参加者数:97人 インドネシアマッチングセミナー参加者数:36団体、47名	×	事業の必要性及びニーズはあるため、引き続き実施。事業実施方法や規模については実績を踏まえ精査していく。	長寿介護課
31	福祉系高校修学資金貸付事業	⑤	三重県	2,453,000	福祉系高校の学生60人に修学資金を貸与する。	修学資金を25人に貸与した。	×	60人に対する補助を目標としていたが、補助金の申請が25人しかなかったため、目標の達成には至らなかった。次年度においても、引き続き希望者全員に補助ができるように、事業の周知を行っていく。	長寿介護課
32	介護分野就職支援金貸付事業	⑤	三重県	486,000	就職支援金を20人に貸し付ける。	就職支援金を2人に貸し付けた。	×	20人に対する補助を目標としていたが、補助金の申請が2人しかなかったため、目標の達成には至らなかった。次年度においても、引き続き希望者全員に補助ができるように、事業の周知を行っていく。	長寿介護課
33	小規模事業所等人材育成支援事業	⑤	三重県	6,180,834	人材の育成・定着等、専門的な助言・指導を行うアドバイザーを15回程度派遣する。 介護技術の向上等に関する研修講師を90回程度派遣する。	アドバイザーを20事業所に、研修講師を88回派遣した。	△	アドバイザー派遣を15回程度、研修講師を90回程度を目標としていたが、実施結果は、アドバイザーを20事業所に、研修講師を88回派遣となった。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課

	事業名	事業の 区分	事業の 実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標 達成 状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
34	社会福祉研修センター事業費補助金	⑤	三重県	10,007,000	研修を27回開催し、受講者を1,760名とする。	研修を23回開催し、1,293名が受講した。	×	研修を27回開催し、受講者を1,760名を目標としていたが、結果は研修を23回開催し、1,293名が受講した。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
35	介護サービス提供事業者資質向上事業	⑤	三重県	3,150,000	研修を50回開催する。	研修を49回開催した。	△	研修50回開催を目標としていたが、結果は研修を49回開催した。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
36	喀痰吸引等指導者養成研修事業 (長寿介護課)	⑤	三重県	998,800	喀痰吸引等の研修(1号・2号研修)を受ける介護職員等の指導や評価のできる指導者の養成を100名／年とするために、指導者養成研修を2回(50名×2回)開催する。	令和7年度は、指導者研修(1号・2号研修)を2回開催し、21名が修了した。	×	研修を2回開催し、100名を修了することを目指していたが、実施結果は、研修を2回開催、32名の修了となった。喀痰吸引に従事する介護職員のさらなる養成のため、研修を継続的にやっていく。	長寿介護課
37	喀痰吸引等指導者養成研修事業(3号研修)	⑤	三重県	609,627	喀痰吸引等を行うことができる介護職員の養成を50名／年とするため、3号喀痰吸引等研修を1回(50名)開催する。	喀痰吸引等を行うことができる介護職員(3号研修修了者)を17名養成した。	×	50名養成することが目標であったが、実施結果は17名の養成となった。県が実施する研修の他、県内の喀痰吸引等研修機関でも養成していることもあり、当事業での目標達成には至らなかった。喀痰吸引等研修に対するニーズはあるため、周知を図り、引き続き実施していく。	長寿介護課
38	介護職員キャリアアップ研修受講支援事業	⑤	三重県	2,834,000	キャリアアップのための研修受講料を150名に補助する。	キャリアアップのための研修受講料を92名に補助した。	×	150名への補助を目標としていたが、結果92名に補助した。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
39	介護福祉士ファーストステップ研修	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	0	三重県内介護事業所、施設介護職員対象 1回開催15日間 受講人数20名	事業実施なし	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課
40	介護福祉士基本研修	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	186,000	三重県内介護事業所、施設介護職員対象 1回開催4日間 受講人数20名	1回開催4日間 受講人数10名	×	受講人数20名を目標としていたが、実施結果は10名だった。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
41	地域での医療的ケアの充実と病気の重症化予防研修	⑤	三重県看護協会	664,000	1地区あたり50名の参加。のべ450名の参加(50名×9地区)。	研修会は8地区に各1回の計8回開催。延べ455名の参加。 目標達成状況:開催回数は達成しなかったが、参加人数は達成した。	△	アンケート結果等を踏まえ開催時期や内容を検討していく。	長寿介護課

	事業名	事業の区分	事業の実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
42	介護事業所等に向けた各地区ブロック研修	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	219,000	三重県内介護事業所、施設介護職員対象 北勢地区1回 中勢地区1回 南勢地区1回 計3回 受講人数各20名	三重県内介護事業所、施設介護職員対象 北勢・中勢ブロックで2回開催。 受講人数各20名	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課
43	介護福祉士講師養成研修	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	0	三重県内介護事業所、施設介護職員対象 1回開催2日間、1回6時間 受講人数10名	事業実施なし	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課
44	介護職員への感染症防止対策研修	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	0	三重県内介護事業所、施設介護職員対象 2回開催1日間、1回4時間 受講人数各30名	事業実施なし	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課
45	ユニットにおける個別ケアに係る研修	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	0	三重県内介護事業所、施設介護職員対象 1回開催、1回6時間 受講人数各20名	事業実施なし	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課
46	高齢者施設で働く看護職のための研修 「高齢者のためのフットケア」「要介護高齢者の口腔ケアと誤嚥の予防」	⑤	三重県看護協会	108,000	研修開催回数 2テーマ 各1回	2テーマについて、研修会を各1回開催した。 ・高齢者のフットケア ・要介護高齢者の口腔ケアと誤嚥の予防	○		長寿介護課
47	介護支援専門員スーパーバイザー派遣事業	⑤	一般社団法人三重県介護支援専門員協会	663,000	・アドバイザーを派遣した事業所数(10件) ・アドバイザーがアドバイスを行った相談者数(1件あたり1名～10名を想定) ・アドバイザーがアドバイスを行った時間(1件あたり約2時間) ・アドバイスの満足度	・アドバイザーを派遣した事業所数(10件) ・アドバイザーがアドバイスを行った相談者数(60名)	○		長寿介護課
48	介護支援専門員研修助成事業	⑤	桑名市	56,000	1. 更新研修 21名受講 2. 主任介護支援専門員研修 4名受講 3. 主任介護支援専門員更新研修 10名受講	1. 更新研修 5名受講 2. 主任介護支援専門員研修 0名受講 3. 主任介護支援専門員更新研修 1名受講	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課

	事業名	事業の 区分	事業の 実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標 達成 状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
49	介護支援専門員研修 助成事業	⑤	伊勢市	153,000	介護支援専門員の更新対象者の5割(6名)を助成する。	3名へ助成。	×	介護支援専門員の更新対象者の5割(6名)を助成することを目標としていたが、結果は3名への助成となった。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
50	介護支援専門員研修 助成事業	⑤	四日市市	901,000	1. 主任介護支援専門員研修 7名受講 主任介護支援専門員更新研修 13名受講 2. 専門研修過程Ⅰ(更新研修) 12名受講 専門研修過程Ⅱ(更新研修) 45名受講	1. 主任介護支援専門員研修 4名受講 主任介護支援専門員更新研修 12名受講 2. 専門研修過程Ⅰ(更新研修) 7名受講 専門研修過程Ⅱ(更新研修) 23名受講	×	①主任介護支援専門員研修 7名受講 ②主任介護支援専門員更新研修 13名受講 ③専門研修過程Ⅰ(更新研修) 12名受講 ④専門研修過程Ⅱ(更新研修) 45名受講 を目標としていたが、結果は①4名、②12名、③7名、④23名への助成となった。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
51	介護事業所等における 出前研修実施事業	⑤	公益財団法人介護 労働安定 センター (三重支部)	938,000	出前研修を20回実施(1事業所1回・ 1回当たり1.5時間の研修をする)	出前研修を20回実施した。	○		長寿介護課
52	各種研修に係る代替 要員の確保対策事業	⑤	三重県	260,000	代替要員確保による研修受講人数 を30名とする。	代替要員確保により17名が研修を受講した。	×	代替要員確保による研修受講人数を30名を目標としていたが、結果は17名となった。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課

	事業名	事業の 区分	事業の 実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標 達成 状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
53	認知症ケアに係る人材の育成のための研修事業	⑤	三重県	9,564,922	①かかりつけ医認知症対応力向上研修:60名受講 ②認知症サポート医養成研修:10名受講 ③認知症サポート医フォローアップ研修:240名受講 ④病院勤務の医療従事者認知症対応力向上研修:200名受講 ⑤看護職員認知症対応力向上研修:100名受講 ⑥歯科医師認知症対応力向上研修:50名受講 ⑦薬剤師認知症対応力向上研修:100名受講 ⑧病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修:200名受講 ⑨認知症初期支援チーム員研修:35名受講 ⑩認知症地域支援推進員養成研修:60名受講 ⑪認知症対応型サービス事業管理者研修:120名受講 ⑫認知症対応型サービス事業開設者研修:30名受講 ⑬小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修:30名受講 ⑭認知症介護指導者フォローアップ研修:1名受講 ⑮認知症介護研修カリキュラム検討会:2回実施	①かかりつけ医認知症対応力向上研修を49名が受講し、修了者数は942名となった。 ②認知症サポート医養成研修を14名が受講し、修了者数は280名となった。 ③認知症サポート医フォローアップ研修を81名が受講し、修了者数は952名となった。 ④病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修を64名が受講し、修了者数1250名となった。 ⑤看護職員認知症対応力向上研修を51名が受講し、修了者数635名となった。 ⑥歯科医師認知症対応力向上研修を21名が受講し、修了者数427名となった。 ⑦薬剤師認知症対応力向上研修を68名が受講し、修了者数1093名となった。 ⑧病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修を85名が受講し、修了者数が424名となった。 ⑨認知症初期集中支援チーム研修を25名が受講 ⑩認知症地域支援推進員研修を62名が受講 ⑪認知症対応型サービス事業管理者研修を1回実施し、39名が受講した。 ⑫認知症対応型サービス事業開設者研修を1回実施し、1名が受講した。 ⑬小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修を1回実施し、受講者数を13名が受講した。 ⑭認知症介護指導者フォローアップ研修の受講者は1名であった。 ⑮認知症介護研修カリキュラム検討会を年1回実施した。	△	目標には届かなかったが、ニーズがあり参加事業所の満足度は高いため、周知方法等を工夫したうえで引き続き実施する。	長寿介護課
54	高齢者虐待防止研修	⑤	一般社団法人三重県介護福祉士会	0	三重県内介護事業所、施設介護職員対象 開催1回6時間 受講人数50名	事業実施なし	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課
55	認知症の人に対する介護サービスの質の向上を図る事業	⑤	一般社団法人三重県地域密着型サービス協議会	762,000	研修を年8回開催し、240人が参加する。個々の参加者が、それぞれの地域に新たな知識を伝播できる。	研修を年4回開催し、460人が参加した。	○		長寿介護課
56	認知症サポーター活動促進事業	⑤	三重県	319,751	全市町を対象に、オレンジ・チューターによる「コーディネーター研修」を実施し、市町にオレンジ・チューターの派遣を行う。	市町向けの会議において、オレンジ・チューターによる「コーディネーター研修」を実施した。 5市町に8回オレンジ・チューターの派遣を実施した。	○		長寿介護課
57	成年後見制度活用研修(権利擁護人材育成研修)	⑤	一般社団法人三重県社会福祉士会	429,000	後見申立支援研修 (30名×2回=60名)	研修を2回実施し、計58名が参加した。	△	目標には届かなかったが、事業の必要性やニーズはあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課

	事業名	事業の区分	事業の実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
58	医療・介護連携を推進するための人材の資質向上研修事業	⑤	三重県看護協会	380,000	一地区あたり20名、のべ180名(20名×9地区)	看護職の相談支援力強化によるコーディネーター育成研修会を8地区に各1回の計8回開催した。参加人数は延べ170名だった。目標達成状況:開催回数は達成しなかったが、参加人数は達成した。	△	アンケート結果等を踏まえ開催時期や内容を検討していく。	長寿介護課
59	権利擁護促進研修	⑤	一般社団法人三重県社会福祉士会	1,556,000	①成年後見人支援研修(8回開催、延べ200名の参加者) ②親族支援研修(延べ60名の参加者)	①8回開催 延べ338名の参加 ②2回開催 延べ97名の参加	○		長寿介護課
60	成年後見制度利用支援事業	⑤	桑名市	413,000	・市民後見人や生活支援員への研修の開催 ・市民後見人養成講座修了生4人 ・後見支援員8人 ・日常生活自立支援事業生活支援員14人 ・福祉後見サポートセンター運営委員会(年2回×委員数10名)および小委員会(年2回×委員数5名)開催	・フォローアップ研修の開催(市民後見人および養成講座修了生等 10人、12/12開催) ・福祉後見サポートセンター運営委員会(5/15、8/21、11/13、12/18、2/19 年5回開催)	○		長寿介護課
61	介護サービス相談員等研修支援事業	⑤	三重県	915,200	介護サービス相談員研修養成研修:6名参加 介護サービス相談員研修現任研修Ⅰ・Ⅱ:5名参加	介護サービス相談員研修養成研修:4名参加 介護サービス相談員研修現任研修Ⅰ・Ⅱ:14名参加	○		長寿介護課
62	地域リハビリテーション支援スキルアップ事業	⑤	一般社団法人三重県作業療法士会	51,000	①:県内全域のリハビリテーション専門職、並びに介護従事者を対象とした研修会を年1回ZOOMにて開催し、計50名の参加。 ②:県内全域のリハビリテーション専門職、並びに介護従事者を対象とした研修会を年1回開催し、計30名の参加。	①:県内全域のリハビリテーション専門職、並びに介護従事者を対象とした研修会を年1回ZOOMにて開催し、計66名の参加。 ②:県内全域のリハビリテーション専門職、並びに介護従事者を対象とした研修会を年1回開催し、計26名の参加。	△	②について目標には届かなかったが、事業の必要性やニーズはあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
63	高齢者の暮らしを拓げる支援とリハビリテーション専門職の役割に関する研修実施事業	⑤	一般社団法人三重県理学療法士会	122,000	研修会を1回開催し、リハビリテーション専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)が60名参加する。	研修会を1回開催し、リハビリテーション専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)が79名参加した。	○		長寿介護課
64	介護施設等防災リーダー養成支援事業	⑤	三重県	990,000	介護職員向けに、防災知識を習得するための研修を、年2回開催する。	介護職員向けに、防災知識を習得するための研修を、年2回開催した。	○		長寿介護課
65	外国人介護人材集合研修実施事業	⑤	三重県	2,741,000	5団体程度に補助する。	2団体に補助した。(延べ234名に対し研修を実施。)	×	目標には届かなかったが、ニーズがあるため、周知方法等を工夫したうえで引き続き実施する。	長寿介護課

	事業名	事業の区分	事業の実施主体	実績 【単位:円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
66	外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	⑤	三重県	0	EPAの受入施設2施設(候補者2人)程度に補助する。	補助金の募集を行ったが、希望者がいなかった。(交付実績なし。)	×	事業の希望者がいなかったため、目標の達成には至らなかった。次年度においても、引き続き希望者全員に補助ができるように、事業の周知を行っていく。	長寿介護課
67	介護職員に対する悩み相談窓口設置事業	⑤	三重県	1,097,000	月15件程度の相談に対応できる体制の整備(相談員の配置)をする。産業カウンセラー、社会保険労務士、臨床心理士、弁護士等の専門相談を月2件程度対応できるように体制の整備をする。	延べ222件の相談に対応した。弁護士1件、臨床心理士0件の専門相談を行った。	○		長寿介護課
68	介護現場における職場環境改善事業	⑤	一般社団法人三重県社会福祉協議会	239,000	エルダー・メンター制度をはじめとした人材定着に寄与することを目的とした研修を年2回開催する。	研修を年2回開催した。	○		長寿介護課
69	管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業(セミナー開催)	⑤	公益財団法人介護労働安定センター(三重支部)	1,220,000	県内の主な地域でセミナーを5回開催する。 なお、1回あたりの定員を40名とし、定員数の参加を目指す。	セミナーを5回開催し、124名が参加した。	×	参加者200名を目標としていたが、結果は124名の参加となった。目標には届かなかったが、事業に対するニーズがあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課
70	管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業(雇用管理相談)	⑤	公益財団法人介護労働安定センター(三重支部)	1,263,000	専門家を派遣した助言等による雇用管理相談(WEBを含む) 実施事業所数:15事業所以上 全実施相談時間:60時間以内を目途に周知・啓発を図り、利用に繋げる。 (1事業所あたり:相談回数2回以内かつ相談時間4時間以内)	専門家による訪問相談を38事業所に行った。	○		長寿介護課
71	小規模な地域密着サービス事業所の連携力強化による職場環境改善の仕組みづくり事業	⑤	一般社団法人三重県地域密着型サービス協議会	0	管理者層への生産性向上等に関する研修の参加者:30事業所 大規模介護事業所との連携した研修会:3回	事業実施なし	×	令和8年度事業は実施しない。	長寿介護課
72	介護テクノロジー導入支援事業	⑤	三重県	831,553,000	70事業所に対し介護ロボットの導入支援事業、130事業所に対しICT等の導入支援事業、15事業所に対し介護テクノロジーのパッケージ型導入支援事業を行う。	78事業所(うち48事業所分は翌年度へ繰越)に対し介護ロボットの導入支援事業、130事業所(うち45事業所分は翌年度へ繰越)に対しICT等の導入支援事業、14事業所(うち2事業所分は翌年度へ繰越)に対し介護テクノロジーのパッケージ型導入支援事業を行った。	△	パッケージ型導入支援事業について目標には届かなかったが、事業の必要性やニーズはあるため、周知方法等の見直しを検討し引き続き実施する。	長寿介護課

	事業名	事業の 区分	事業の 実施主体	実績 【単位：円】 (基金充当額)	事業の目標	事業の達成状況	目標 達成 状況	備考(未達成事業の対応方針等)	担当課
73	介護生産性向上推進 総合事業	⑤	三重県	14,783,479	三重県介護現場革新会議を年2回 開催する。	三重県介護現場革新会議を年2回開催し た。	○		長寿介護 課
74	外国人介護人材受入 施設等環境整備事業	⑤	三重県	2,210,000	100施設程度に補助する。	30施設に補助を行った。	×	目標には届かなかったが、ニーズがあるた め、周知方法等を工夫したうえで引き続き実 施する。	長寿介護 課